



阿賀野市立 京ヶ瀬中学校

〒959-2123
阿賀野市姥ヶ橋 739
Tel. 0250-67-2004
2023-15号
令和5年12月12日発行

～ <http://kyogase-jhs.agano.ed.jp/> ～

京ヶ瀬中学校

生徒のもつ自治的・自浄的な力

11月16日(木)に令和6年度生徒会役員選挙の告示があり、立候補受付が始まりました。選挙管理委員から選挙用ポスター、垂れ幕、選挙公報用の原稿、選挙活動に用いる「たすき」などが手渡され、立候補者は準備活動に入りました。11月27日(月)～29日(水)まで選挙活動を行い、朝のあいさつ活動、終学活での学級訪問などを経て、11月30日(木)に立会演説会と投票が行われました。

立会演説会での責任者・立候補者の演説は、大変立派でした。責任者は立候補者の適性を簡潔に述べ、それぞれの良さを引き出すスピーチをしていました。また立候補者は、「仲を深めて安心して過ごせる京中へ」「意見が飛び交う笑顔あふれる京中へ」など、各自の公約を掲げ、どんな学校を目指したいのか、具体的にどんな活動をしたいのかを堂々と述べました。演説後の投票では、投票用紙を受け取った生徒たちが「責任をもってリーダーを選出する」という思いで投票したおかげで、無効票が非常に少なかったです。選挙管理委員の働きも立派でした。

このような生徒会を中心とした自治的な活動は、とても大切です。言うまでもなく、学校の主役は、生徒です。「自分たちの学校生活を、自分たちの手でより良いものにする！」主役である生徒一人一人が当事者意識をもって学校生活に臨むことで、「安心・安全で居心地のよい学校づくり」が実現できるはずです。



要望書を教頭・校長に手渡す
3年生の生徒会本部役員

11月17日(金)の放課後、生徒会本部役員の3年生7名が校長室を訪れました。意見箱の意見を集約し、全校生徒が安心・安全に過ごせる学校づくりに向けて話し合った結果を「要望書」としてまとめたそうです。「自転車小屋を明るくしてほしい」「グラウンドに時計を設置してほしい」いう要望でした。学校の施設・設備に関することだったので、市教育委員会と連絡を取りながら今後、改善策を相談していくこととなりますが、生徒会が中心となり、全校生徒の意見を吸い上げ、自治的に行動してくれたことを、とても嬉しく感じました。

また、12月7日(木)には、冬季に入り、昼休みに廊下を走り回っている生徒がいて大変危険であることから、生徒会本部が昼の放送で、「学校では大勢の人が過ごしています。ぜひ周りの人への思いやりをもって過ごしましょう。」と呼びかけを行いました。

「生徒が生徒に語る・呼びかけること」には偉大な効果があります。今後も生徒会を中心とした自治的・自浄的な活動を応援していきます。